

2020年8月16日

# Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榎原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org  
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を堅く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ピリピ2：15

☆集案案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈祷会 : (水) 18:30-



昨日は終戦記念日でした。昔の歌謡曲に「戦争を知らない子供たち」という歌がありました。私はまさにその世代です。でも子供の時には、裏山に防空壕があったり、日本軍のものかアメリカ軍のものかわかりませんが錆びたような銃弾が草むらに落ちていたり、また小野田さんや横井さんが帰還されたりして、かつて戦争があったということを感じた時代でした。

私はその頃、戦争の中で起きたという感動的なお話を聞きました。戦時下、捕虜となってアメリカに捕らえられていた日本兵たちの中に起きた出来事です。

その捕虜のキャンプに一人の二十歳前後の女性が現れ、病人の看護から何から親切を尽くしてくれました。心を打たれた捕虜たちはお嬢さんに理由を尋ねますが、答えません。でもあまりに皆が聞くので、仕方なく彼女は重い口を開きました。彼女が親切にする理由とは、フィリピンの宣教師であった両親が日本兵によって命が奪われたからだということです。それでは全く逆の話ではないかと普通なら思うわけですが、彼女の両親は亡くなる前に30分間猶予をもらい、その時間は聖書を読んで祈っていたといいます。彼女は深い悲しみの中、しかしその祈りの内容が何であったのかと思い巡らし、彼女の心はキリストの愛で満たされたのだということです。

愛と赦しの恵みに生きる、そんな素晴らしい世界がここに 있습니다。

「ところが、私たちには、キリストの心があるのです。」 I コリント 2:16 【新改訳】



オレンジ郡教会 牧師 榎原のぶ

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。